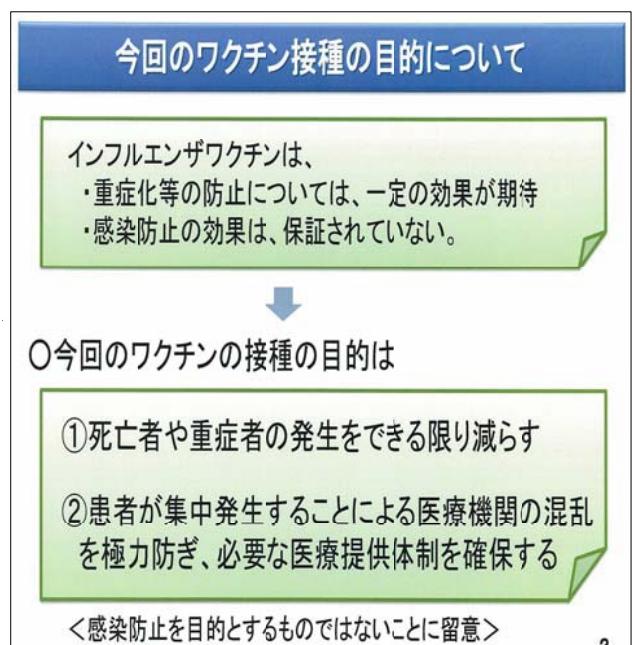


優先的に接種する対象者について	
対象者	人数
①インフルエンザ患者の診療に直接従事する医療従事者(救急隊員含む。)	約100万人
②妊婦	約100万人
③基礎疾患を有する者	約900万人
④1歳～小学校3年生に相当する年齢の小児	約1,000万人
⑤1歳未満の小児の保護者	約200万人
・優先接種対象者のうち、身体上の理由により予防接種が受けられない者の保護者等	
その他	約5,400万人
小学校4～6年生、中学生、高校生に相当する年齢の者	約1,000万人
高齢者(65歳以上)(基礎疾患を有する者を除く)	約2,100万人
	約5,400万人



費用負担について

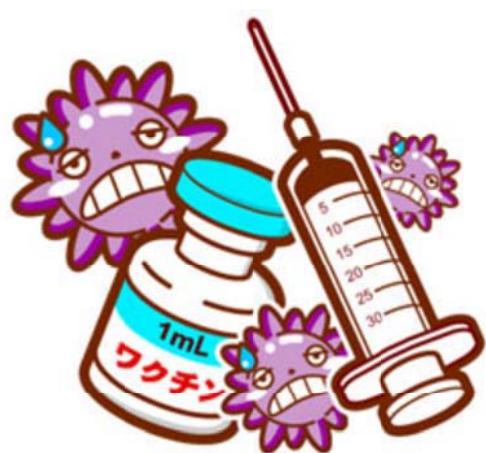
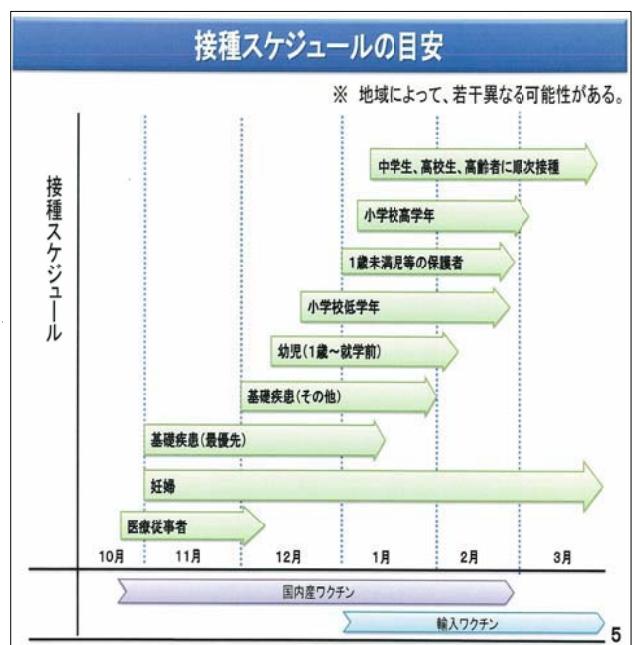
○費用負担については、実費を徴収。

接種費用：合計 6150円
1回目 3600円
2回目 2550円(※)

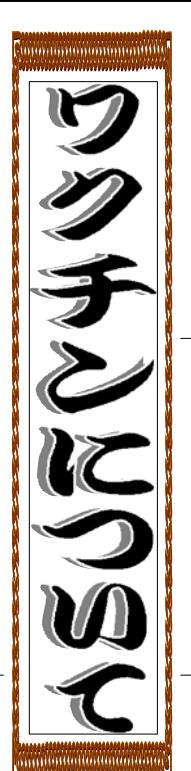
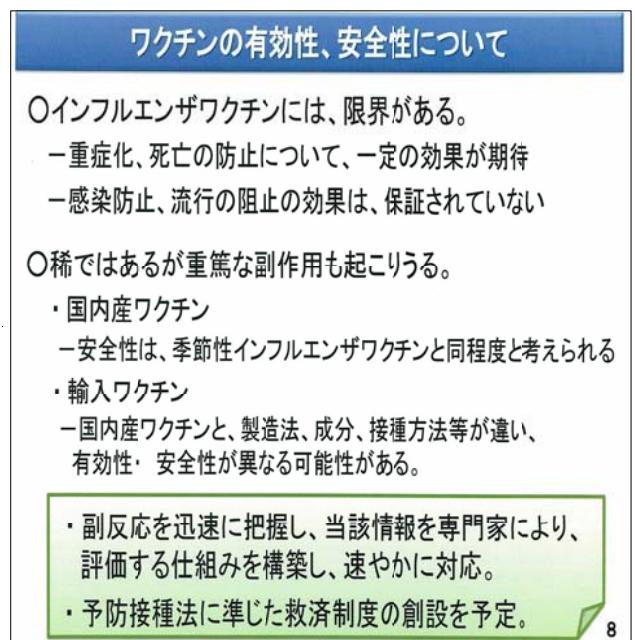
※1回目と異なる医療機関で接種する場合は3600円
(基本的な健康状態等の確認が必要なため)

○所得の少ない世帯の負担軽減
・国としては、市町村民税非課税世帯(人口の約3割)を軽減できる財源を措置
・市町村は、これを踏まえ軽減措置の内容を今後決定

➡具体的な内容については、今後、市町村において、決められる予定。



～厚生労働省HPより抜粋～



現在政府は、新型インフルエンザの発生について、様々な認識があります。その中で、ワクチンについて厚生労働省から基本方針が出されました。

